

西区自治協議会提案事業「西区アートフェスティバル」の見直し 第6回 総務特別部会での検討結果

1. これまでの取り組みの評価 ※

①これまでの取り組みの振り返り

資料3-1に基づき、事務局から下記の3点を中心に振り返りの説明がありました。

発足当初の**目的**・解決したい**地域課題**

実績・**成果**

実施上の課題

②総合的な評価のとりまとめ

事務局説明を受けて、意見交換を行い、下記の通り総合的な評価を取りまとめました。

当初の地域課題・目的・手法の設定	
課題 西区の各地域で文化活動が盛んな一方で、区が一体となった取り組みがなかった。	
目的 アートで一体感を醸成し、西区の文化芸術の豊かさ発信	
手法 団体が一堂に会して発表する場の設定 = ステージ発表(アートフェス)を実施	
よかった点 など	これまでの課題点など
<ul style="list-style-type: none"> ・継続したことで、区民の認知も高まった。 ・文化・芸術に関する一体的なイベントとして、各地域の団体同士の交流のきっかけを作った。 ・子育て世代を対象とした企画の盛り込みや、大学等との連携で、多様な世代間で幅広い交流を生んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当初から委員の参加が少なかった。 ・当初から出演団体側の意欲が高くなかった。 ・集客を目的に企画を追加していったため、当初解決したかった地域課題からはそれってしまった部分がある。
総合的な評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・よかった点などを整理すると、当初の課題「アートによる区の一体感醸成」は一定程度達成された。 ・課題点などを整理すると、当初から現在と同様の課題を抱えていることもあり、現状の形で実施していくことは難しいのではないか。<u>改めて地域課題を設定し、そこに対して新たな目的・手法を設定し、実現可能な取り組みを検討していくことが必要。</u> 	

2. ※を踏まえた実施の必要性検討

出された主な意見

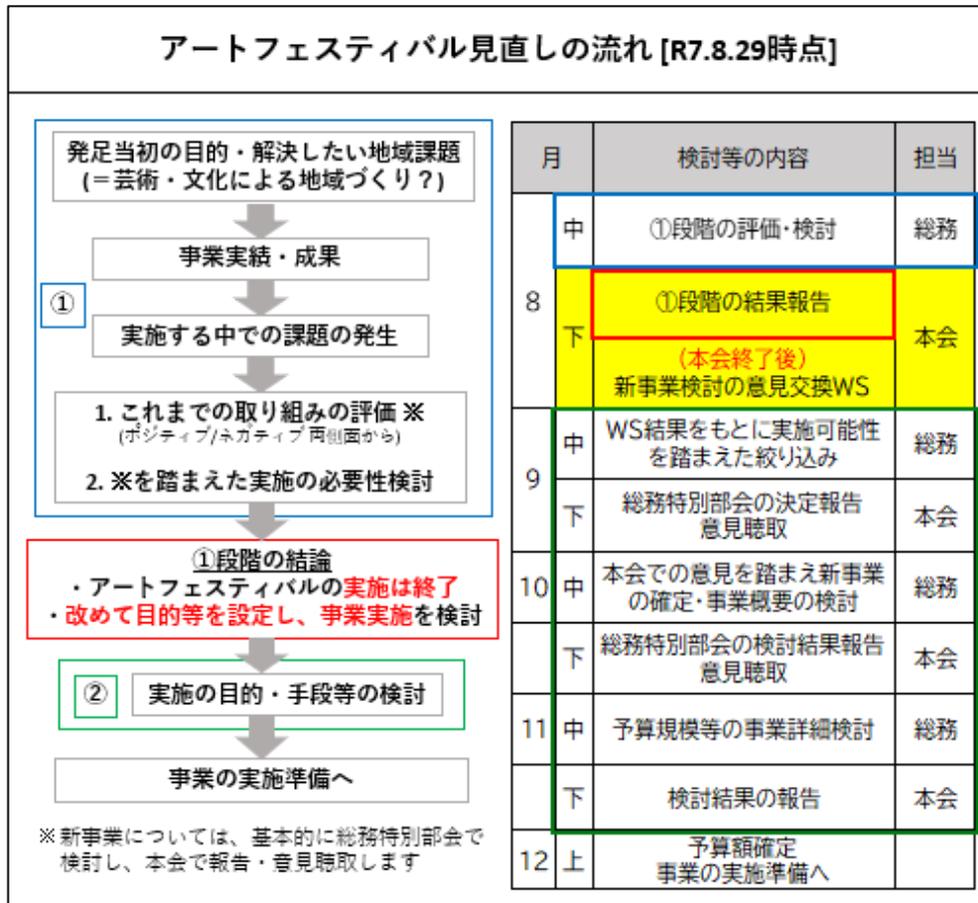
- ・これまでの継続開催で、区民にはある程度浸透した。新たな事業を検討してもよいと思う。
- ・課題点を踏まえた**手法の設定が重要。**場合によっては、適切な団体に委託するのもよい。
- ・本事業は一度白紙に戻して**新たな目的を設定し、それに合った事業検討をしていくのがよい。**
- ・近年の傾向を踏まえると「**区民の元気づけ**」のような**目的に着地**できるのではないかな。
- ・「区民を元気に」という目的であれば、**手法はアートに縛られなくてもよい。**
- ・出てきた「区民を元気にする」というテーマで、自治協全体で事業を考えるのがよいと思う。

検討結果(結論)…主な意見を取りまとめたもの

- ・「**アートフェスティバル**」という形での**事業実施は終了**する。
- ・「**区民の元気づけ**」という**新しい目的やテーマのもと、自治協全体で0から事業を考えていく。**

3. 今後の検討の流れについて

先日の総務特別部会では当初の想定よりも議論が進み、今月から早速、新事業についての検討を始めしていくことに決定しました。そこで、下に掲載している通り、検討の流れを再構成して進めていくことになりました。



上の表にも記載の通り、この後「**新事業検討の意見交換ワークショップ**」を実施します。総務特別部会での今後の方針検討に必要なになりますので、皆様の貴重なご意見をお聞かせ下さい。